

神奈川大学 新学長 決定について

神奈川大学は、兼子良夫 現学長の任期満了に伴う次期学長選挙の結果、小熊 誠（おぐま まこと）を当選人と決定し、1月28日の評議会の議を経て、2月3日の理事会で学長の任用を決定いたしました。

小熊学長の任期は、2022年4月1日から2025年3月31日までの3年間です。



小 熊 誠 （おぐま まこと）

1954年5月生まれ（67歳）

現在 国際日本学部 歴史民俗学科 教授
大学院歴史民俗資料学研究科委員長
非文字資料研究センター長
専門 民俗学

※写真データ（背景有無など数種類）は以下よりダウンロードできます。

<https://kanagawa-u.box.com/s/tpukm7wy1c2rxfuenlxrnc77mu9unskb>

—小熊 誠 新学長プロフィール—

（2022年2月3日現在）

1954年生まれ。横浜市出身。筑波大学第一学群人文学類卒業、筑波大学大学院修士課程地域研究研究科修了（国際学修士）、筑波大学大学院博士課程歴史・人類学研究科単位取得中退、筑波大学にて博士（文学）の学位取得。

沖縄国際大学総合文化学部社会文化学科教授、総合文化学部長を経て、2009年神奈川大学外国語学部国際文化交流学科教授として就任。2020年より国際日本学部歴史民俗学科教授。日本常民文化研究所運営委員。非文字資料研究センター長、大学院歴史民俗資料学研究科委員長を務め、現在に至る。2022年4月1日に神奈川大学学長に就任予定。

専門は民俗学。とくに沖縄の民俗研究、東アジアの民俗比較。

所属学会は、日本民俗学会（2014～16年会長）、現代民俗学会（2012～14年会長）、日本文化人類学会など（参考：本学教員紹介サイト「神大の先生 小熊 誠 教授」<https://professor.kanagawa-u.ac.jp/ccjs/folklore/prof02.html>）

【主な著作・論文】

著書 『沖縄における門中の歴史民俗的研究』第一書房、2022年3月刊行予定

『〈境界〉を越える沖縄』（編著）森話社、2016年

『日本の民俗12 南島の暮らし』（共著）吉川弘文館、2009年

論文 「サンパウロにおける沖縄系移民を中心にした祖先崇拜」『ブラジル日本人入植地の常民文化 民俗歴史篇』日本常民文化研究所、2021年

「風水と自然観—中国江西省贛南地区の村落調査から—」上原雅文編『自然・人間・神々』お茶の水書房、2019年
The Study of Japan through "Japanese Folklore Studies" *Japanese Review of Cultural Anthropology*, Vol. 16, 2015

「“間”の民俗—養子制度から沖縄の門中を再検討する—」『歴史と民俗』（平凡社）30、2014年

「沖縄の村落移動と風水—村落史伝承と歴史的事実—」『歴史と民俗』（平凡社）27、2011年

「論中日比較民俗学研究の可能性—以沖縄と福建的比較研究為例—（中文）」

『民俗学刊』（中山大学中国非物質文化遺産研究中心）第八輯、2005年

その他多数

本件のお問い合わせ先

神奈川大学 広報部 〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1

電話(045)481-5661(代) FAX(045)481-9300

E-mail : kohou-info@kanagawa-u.ac.jp

URL : <https://www.kanagawa-u.ac.jp>